



CONTENTS

第1章 床装置の基本構造

[1]	NO 調整、NO 床矯正	10
[2]	レジン床	14
[3-1]	維持装置	18
	column 01 維持歯の状態と維持装置	24
	column 02 クラスプとスプリングの調整道具	25
[3-2]	唇側線	26
[4-1]	付加装置 ①スクリュー	34
	column 03 床装置の取り扱い・スクリューの巻き方・ 入れている時間	36
[4-2]	付加装置 ②スプリング	38

第2章 床装置の種類別の設計と特徴

[1]	側方拡大装置	52
[2]	前方移動装置	54
[3]	後方移動装置	57
	column 04 後方のスクリューの巻き方	58
[4]	縮小装置	59
[5]	閉鎖型装置	60
[6]	斜面板	62

[7]	タンガード	64
[8]	咬合挙上板	66
[9]	舌挙上板	67

第3章 床装置の臨床応用

[1-1]	側方拡大装置（平行タイプ・ファンタイプ）	70
[1-2]	前方移動装置	82
[1-3]	後方移動装置	92
	column 05 パノラマX線撮影	101
[1-4]	縮小装置	102
[1-5]	閉鎖型装置	110
[1-6]	斜面板	120
[1-7]	咬合挙上板	128
[1-8]	タンガード	131
[1-9]	舌挙上板	137
[2-1]	前歯前方スプリング	140
[2-2]	近・遠心スプリング	148
[2-3]	内・外斜スプリング	160
[2-4]	唇側線	172

第4章 技工指示書

	技工指示書の書き方	188
--	-----------	-----

